

# 医療的ケア児の “学校の日常”を支えるために

## 養護教諭が 知っておきたい **今**の話

2026年  
8月22日(土)  
13:30~

会場:岐阜県立看護大学 講義室105

「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」の制定から4年。医療的ケア児が地域の学校に通うことは、もはや特別なことではなくなりつつあります。

県内小学校のおよそ1割に医療的ケア児が在籍し、日々の学校生活の中で医療的ケアが行われています。また、特別支援学校では、養護教諭と看護師がチームとして保健室を支える姿が、すでに定着しています。

「もし自校に医療的ケア児が在籍することになったら？」  
「養護教諭としては何をしておくかと安心なのだろう？」  
本研修では、医療的ケア児を取り巻く最新の状況を確認しながら、これからの学校、そして保健室に求められる役割について考えていきます。

## Schedule

開会	13:30 ~	開会の言葉
第1部	13:40 ~ 14:25	医療的ケア児童がいる小学校保健室から 講師 和田 望 氏 (大垣市立西小学校 養護教諭)
	14:25 ~ 15:10	学校における看護師としての役割と連携について 講師 内木 葉月 氏 (岐阜県立看護大学 助教)
第2部	15:20 ~	日常の困りごとや相談したいことを気軽にみんなで 相談しましょう。

## 昨年度の参加者の感想



様々な経験年数や校種の先生方と交流することで、気づきにつながったり、アドバイスをいただけたり、とても勉強になりました。



経験年数が増えても新しいことを始めるのは不安が大きいです、頑張ろうという気持ちになりました。



誰もが手探りで実践されていることが分かりました。それを聞き、少し気が楽になったことが大きな収穫でした。



申込QRコード 〆切  
8月17日(月)

岐阜県立看護大学  
育成期看護学領域  
阪野きよみ  
機能看護学領域  
松本 訓枝

TEL:058-397-2300

E-mail  
:yogo-t@gifu-cn.ac.jp

岐阜県立看護大学では、看護実践研究指導事業として各種の研修事業を実施しています。本研修会は、本学の事業の中では唯一、養護教諭を対象とした研修会で、今年で11年目となります。

研修会（年2回）は、講師となる養護教諭の先生方の実践から学ぶとともに、学校で子供たちと向き合うなかでの様々な悩みや迷い等を交流することで、自らの職務を振り返るきっかけづくりの会になることを願って企画しています。

スキルアップしたいと参加された経験年数が短い養護教諭の先生方と長年の経験に裏打ちされた実践を継続されている養護教諭の先生方が、それぞれのキャリアステージにおいて自身の職務内容やスキルアップについて問い直す機会となっています。

今までに何度も受講した研修内容であっても、目の前の子供たちの様子や学校職員との関係性などを思い浮かべながら、ともに語り合う時間は、明日への意欲につながる貴重な学び（経験）となります。

近隣の養護教諭の先生方をお誘いの上、気軽にご参加いただければと思います。お待ちしております。

岐阜県立看護大学

育成期看護学領域 阪野きよみ

機能看護学領域 松本 訓枝

**夏休み終盤の開催**です。

プチ旅行気分で、羽島市周辺を訪れてみませんか？ランチの美味しいお店もありますよ。特産のれんこん料理も人気です。

ちょっと寄り道…



羽島市広域ガイドマップ

